

平成 29 年度 東筑紫短期大学 教員情報

【保育学科】

マエカワ コウイチ
前川 公一 MAEKAWA Koichi 教授〔保育学科長〕

所 属	東筑紫短期大学 保育学科	
担 当 科 目	〔保育学科〕 ・保育原理 ・教育原理 ・教育・保育家庭論 ・保育・教職実践演習（幼稚園）	
専 門 分 野	■教職教育学 ■教育方法学 ■保育学 ■算数数学教育学	
最 終 学 歴	兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 学校教育専攻	
学 位	修士（教育学）	
職 歴	<p>北九州市立小学校教諭 (昭和 47 年 4 月～昭和 63 年 3 月)</p> <p>北九州市立教育センター指導主事 (昭和 63 年 4 月～平成 3 年 3 月)</p> <p>北九州市立小学校教頭 (平成 4 年 4 月～平成 7 年 3 月)</p> <p>福岡教育大学 非常勤講師 ・教員養成実地指導（算数科教育研究）担当 (平成 5 年 4 月～平成 20 年 3 月)</p> <p>北九州市立公立小学校校長 (平成 7 年 4 月～平成 21 年 3 月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 准教授 (平成 22 年 4 月～平成 27 年 3 月)</p> <p>兵庫教育大学大学院 非常勤講師 ・教育実践課題研究、教育実践開発実習 担当 (平成 25 年 4 月～平成 28 年 3 月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 教授 (平成 27 年 4 月～現在に至る)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 学科長 (平成 28 年 4 月～現在に至る)</p>	
教育上の業績	<p>【論文】</p> <p>『幼児期の数量感覚を豊かにする活動』（メールブック授業アップわくわくクラブ,2014・8）</p> <p>『幼児の数量感覚はどのように育てるか』（メールブック授業アップわくわくクラブ,2014・9）</p> <p>『幼児の図形、時間、空間の感覚はどのように育てるか』（メールブック授業アップわくわくクラブ,2014・10）</p> <p>『実習生における「指導案」作成の現状と課題についての一考察』（共著） （東筑紫短期大学研究紀要 2016）</p> <p>『病院内保育施設の現状と課題と』（共著）（東筑紫短期大学研究紀要 2016）</p>	
主な研究活動	<p>【著書】</p> <p>『個を生かす集団づくりの思想』（分担執筆）（黎明書房,1989・4）</p> <p>『学級・授業づくりハンドブック』（分担執筆）（黎明書房,1990・12）</p> <p>『学級経営重要語 300 の基礎知識』（分担執筆）（明治図書,1991・3）</p> <p>『こうすれば学力は伸びる』（分担執筆）（ぎょうせい,2006・6）</p> <p>『学びの質を高める算数科学習指導』福岡県算数教育研究会著 会長（2008・1）</p> <p>『新時代を担う小学校経営の基本』全国連合小学校校長会（分担執筆）（第一広報社,2009・5）</p> <p>『365 日の算数授業づくりガイドブック』志水廣・前川公一編著（明治図書,2010）</p> <p>『365 日の算数学習指導案 1・2 年編』志水廣監修・前川公一編著（明治図書,2011）</p> <p>『365 日の算数学習指導案 3・4 年編』志水廣監修・前川公一編著（明治図書,2011）</p>	

	『365日の算数学習指導案5・6年編』 志水廣監修・前川公一編著 (明治図書,2011)
	『算数教科書の「図」はこう教える』 志水廣監修・前川公一編著 (明治図書,2015)
	『重要単元の学習指導案&板書モデル35』 志水廣監修・前川公一編著 (明治図書,2013)
	『算数教科書の「図」はこう教える』 志水廣監修・前川公一編著 (明治図書,2015)
	【最近の主な論文、報告書、手引き書など】
	『絶対評価はだれのため』 (分担執筆) 学校運営 学校運営研究 (明治図書, 2003・2)
	『6年単元体積での発展的な学習』 (分担執筆) 楽しい算数授業 (明治図書,2003・3)
	『成功する授業の進め方』 (分担執筆) 授業研究 (明治図書,2004・3)
	『教育課程編成資料 実践事例集—指導と評価の一体化』 (分担執筆) 北九州市教育委員会(2004・3)
	『小学校算数科特定課題調査研究最終報告書』 監修 北九州市教育委員会 (2005・12)
	『確かな学力向上のための実践事例集』 (分担執筆) 福岡県教育委員会 (2005・3)
	『算数が好きになる問題』 (分担執筆) 新しい算数の授業 (明治図書,2006・6)
	『個を伸ばし、生かす指導』 (分担執筆) 新しい算数教育 (東洋館出版,2006・7)
	『伝え合う力を高める説明文の指導の工夫』 編著 北九州市教育委員会 (2008・3)
	『確かな学力を育てる算数科学習指導の創造(1)』 編著 北九州市教育委員会 (2007・3)
	『かずのピラミッド』 (分担執筆) 楽しい算数の授業 (明治図書,2007・3)
	『確かな学力を育てる算数科学習指導の創造(2)』 編著 北九州市教育委員会 (2008・3)
	『地域の特性を生かした授業』 (分担執筆) 楽しい算数の授業 (明治図書,2008・1)
	『数学的思考力・表現力を高める算数科学習指導の創造(1)』 編著 北九州市教育委員会 (2009・3)
	『北九州市立小学校移行措置資料』 監修 北九州市教育委員会 (2009・3)
	『算数・数学教育の改善に経営的視点からの教師のスキルアップ』 巻頭言 九州数学教育会 (2009・4)
	『管理職実務ハンドブック』 (分担執筆) 北九州市教頭会 (昇文印刷 2010・3)
	『思考力・表現力をはぐくむ算数授業』 (分担執筆) 楽しい算数の授業 (明治図書,2010・6)
	『数学的思考力・表現力を高める算数科学習指導の創造(2)』 編著 北九州市教育委員会 (2010・3)
	『北九州市立小学校移行措置資料』 監修 北九州市教育委員会 (2010・3)
	『365日の授業づくりガイドブック』 (分担執筆) 楽しい算数の授業 (明治図書,2011・4)
	『活用力・思考力・表現力を育てる365日の算数科学習指導案』 (分担執筆) 楽しい算数の授業 (明治図書,2012・1)
	『観点別学習状況の評価を生かして』 (分担執筆) 楽しい算数の授業 (明治図書,2012・3)
主な社会活動	【最近の主な研究大会や研究発表会、研修会での講師、指導助言者等】 ・第57回九州算数・数学教育研究(福岡)大会 指導助言 東箱崎小学校 (平成15年7月) ・北九州市主催『市民と共に考える子どもの未来をひらく教育』パネラー 北九州国際会議場 (平成21年10月) ・北九州市教育委員会委嘱『学校大好きオンリーワン事業』講話 門司中央小学校 (平成21年9月) ・福岡県『教育力向上福岡県民フォーラム』パネリスト 北九州国際会議場 (平成21年12月) ・京都郡みやこ町立久保小学校研究発表会 講演 久保小学校 (平成22年10月) ・添田町立真木小学校研究発表会 講演 真木小学校 (平成22年11月) ・八女市立黒木小学校発表会 『聴いて、考えて、説明する力を身に付けた児童の育成』講話 (平成22年6月) ・嘉麻市教育委員会主催学力向上研修会 『学力向上と授業改善の視点』講演 下山田小学校 (平成22年8月) ・北九州市教育委員会委嘱 『学力向上ステップアップ事業推進指定校実践報告会』講演 城野小学校 (平成22年11月) ・北九州市教育委員会委嘱『学校大好きオンリーワン事業』講話 門司中央小学校 (平成22年9月) ・第55回九州ブロックPTA熊本大会 第一分科会 指導助言 熊本市総合体育館 (平成22年10月)



- ・第43回 北九州市算数研究会夏期研究大会 指導助言
玄海ロイヤルホテル (平成22年8月)
- ・平成22年度 北九州市立小学校教頭会夏季研究大会
『今、副校長・教頭に期待すること』講話 小倉リーセントホテル (平成23年8月)
- ・平成22年度 北九州市立小学校教頭会冬期研究大会
『教師の授業力向上を図る機能的な組織運営』講話 小倉リーセントホテル (平成24年1月)
- ・第44回 北九州市算数研究会夏期研究大会 指導助言
玄海ロイヤルホテル (平成23年8月)
- ・北九州市教育委員会委嘱
『学力向上ステップアップ事業推進指定校実践報告会』講話 城野小学校 (平成23年9月)
- ・北九州市教育委員会委嘱『学校大好きオンリーワン事業』講話
門司中央小学校 (平成23年11月)
- ・平成23年度 筑豊地区小学校教頭研究大会
『授業改善と教頭の役割』講演 川崎町勤労青少年ホーム (平成23年11月)
- ・京築地区算数・数学教科推進合同研修兼特別研修会 講話
京築教育事務所 (平成24年7月)
- ・第94回全国算数・数学教育研究大会 福岡大会 指導助言者
九州国際大学 (平成24年7月)
- ・第45回 北九州市算数研究会夏期研究大会 指導助言
玄海ロイヤルホテル (平成24年8月)
- ・第57回福岡県へき地・小規模校教育研究大会 講演
北九州市立伊川小学校 (平成24年10月)
- ・北九州市教育委員会委嘱『学校大好きオンリーワン事業』講習
門司中央小学校 (平成24年11月)
- ・北九州市教育委員会委嘱
『学力向上ステップアップ事業推進指定校実践報告会』講話 城野小学校 (平成24年11月)
- ・熊本県山鹿市立中富小学校自主研究発表会第20回記念大会
『わかる、活かす、好きになる算数科授業の創造』講話、パネラー
中富小学校 (平成25年6月)
- ・第47回北九州市算数研究会夏期研究大会 指導助言
玄海ロイヤルホテル (平成25年8月)
- ・北九州市教育委員会委嘱
『学力向上ステップアップ事業推進指定校実践報告会』講話 城野小学校 (平成25年11月)
- ・上毛町教育委員会指定、上毛町学力向上検証委員会研究指定発表会講演
上毛町立友枝小学校 (平成25年11月)
- ・小倉南区小学校長会『学力向上へ向けての校長の役割』講演
沼市民センター (平成26年2月)
- ・第48回北九州市算数研究会夏期研究大会 指導助言
玄海ロイヤルホテル (平成26年8月)
- ・北九州市教育委員会委嘱
『学力向上ステップアップ事業推進指定校実践報告会』講演 城野小学校 (平成26年11月)
- ・北九州市教育委員会委嘱『学校大好きオンリーワン事業』講話
門司中央小学校 (平成26年9月)
- ・北九州市教育委員会委嘱
『学力向上ステップアップ事業推進指定校実践報告会』講話 城野小学校 (平成26年10月)
- ・北九州市立教育センター研修会
『数学的思考力・表現力をはぐくむ授業のあり方』講話 (平成27年7月)
- ・第49回北九州市算数研究会夏期研究大会 指導助言
玄海ロイヤルホテル (平成27年8月)
- ・北九州市教育委員会委嘱『学校大好きオンリーワン事業』講話
門司中央小学校 (平成27年9月)



	<ul style="list-style-type: none">・東筑紫短期大学附属幼稚園講演会『今、家庭教育に求められているもの』 附属幼稚園 2 階講堂 (平成 28 年 2 月)・平成 28 年度北九州市私立幼稚園連盟教職員研修会 『保護者と上手に付き合う魔法のコミュニケーション』 北九州市立商工貿易会館 (平成 28 年 8 月)・第 50 回北九州市算数研究会夏期研究大会 指導助言 玄海ロイヤルホテル (平成 28 年 8 月)
所属学会	日本数学教育学会 (平成 12 年～現在に至る) 日本保育学会 (平成 22 年～現在に至る) 一般社団法人 理数教育研究所 (リムス九州 小学校 審査委員長) (平成 24 年～現在に至る)
受賞歴	北九州市教職員永年勤続 (30 年) 表彰 (平成 14 年 1 月) 平成 22 年度 福岡県教育文化表彰受賞 (平成 23 年 3 月) 平成 28 年度 公益社団法人九州数学教育会 (平成 28 年 11 月)

所 属	東筑紫短期大学 保育学科
担 当 科 目	<p>〔保育学科〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉（指導法） ・人間関係（指導法） ・幼児の理解と教育相談 ・保育・教職実践演習（幼稚園） ・キャリア教育演習Ⅱ
専 門 分 野	■教育学
最 終 学 歴	東筑紫短期大学 保育学科
学 位	短期大学士
職 歴	<p>あおば幼稚園 教諭 (昭和48年4月～昭和50年3月)</p> <p>あおば幼稚園 主任教諭 (昭和50年4月～昭和56年3月)</p> <p>長行幼稚園 主任教諭 (昭和56年4月～平成9年3月)</p> <p>長行幼稚園 園長 (平成9年4月～平成18年3月)</p> <p>長行幼稚園 主事・教頭 (平成18年4月～平成25年3月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 非常勤講師 (平成24年9月～平成25年3月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 准教授 (平成25年4月～平成28年3月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 教授 (平成28年4月～現在に至る)</p>
教育上の業績	○平成25年3月まで幼稚園園長として、地域の活動に連携を図りながら幼児教育の向上を図るとともに、保育学科の学生実習を受け入れ教職の意義・役割・業務内容を指導・助言。平成25年4月より東筑紫短期大学保育学科生に対し、保育経験を通して教育学を指導。
主な研究活動	<p>【論文】</p> <p>教育職の研究 「現場で実践力として活躍できる保育士を育てる方法」 (東筑紫短期大学研究紀要第45号 平成26年12月)</p> <p>「保育内容『言葉』と絵本との関係」 (東筑紫短期大学研究紀要第46号 平成27年12月)</p> <p>「保育内容『人間関係』子どものケンカの対処法 (学生のアンケートを通して)」 (東筑紫短期大学研究紀要第47号 平成28年12月)</p>
主な社会活動	<p>【講演会】</p> <p>「親の笑顔・子どもの笑顔」 東筑紫短期大学附属幼稚園にて講演を行う。父親・母親の子育ての役割、及び親のけんか、子どものけんかから学ぶもの、子どもの安全は子ども自ら守るものであり、そのために今、親ができる子育てとは何かなどに関して話す。 (平成25年)</p> <p>・子育て支援事業：長行幼稚園にて保護者への子育て相談及び親子遊び指導 (平成25年9回、平成26年2回)</p> <p>・子育て支援事業：東筑紫短期大学つくしっこルームにて親子遊び指導 (平成26年3回、平成27年1回、平成28年1回)</p> <p>・子育て支援事業：東筑紫短期大学つくしっこルームにて親子遊び指導 学生による指導助言 (平成27年4回、平成28年5回、平成29年2回)</p> <p>・地域社会貢献活動：「平成27年度福岡県私立幼稚園振興協会」 (平成27年) 第34回教師研修会分科会 指導・助言者</p> <p>・子育て支援事業：到津文化会館（乳幼児及び保護者子どもそだて相談学生引率助言） (平成29年) 1回</p>
所 属 学 会	日本保育学会 (平成25年～現在に至る)
受 賞 歴	北九州私立幼稚園連盟永年30年勤続表彰 (平成15年7月)

所属	東筑紫短期大学 保育学科	
担当科目	〔保育学科〕 ・音楽Ⅰ ・音楽Ⅱ ・音楽Ⅲ ・音楽Ⅳ	
専門分野	■ピアノ教育	
最終学歴	武蔵野音楽大学 音楽学部 器楽学科ピアノ専攻	
学位	学士（芸術学）	
職歴	東筑紫短期大学 助手 (昭和50年10月～昭和55年3月) 東筑紫短期大学 保育学科 講師 (昭和55年4月～昭和62年4月) 東筑紫短期大学 保育学科 助教授 (昭和62年6月～平成13年3月) 東筑紫短期大学 保育学科 教授 (平成13年4月～平成29年3月) 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学 企画情報室室長 (平成13年4月～平成26年3月) 東筑紫短期大学教務部長 (平成16年4月～平成23年3月) 九州栄養福祉大学教務部長 (平成17年4月～平成26年3月) 学校法人東筑紫学園・評議員 (平成17年4月～平成26年3月) 九州栄養福祉大学リハビリテーション学部設置準備室 事務局長 (平成21年4月～平成23年3月) 東筑紫短期大学保育学科 相談役 (平成26年4月～平成28年3月) 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学 企画情報室相談役 (平成26年4月～平成28年3月) 東筑紫短期大学 保育学科 特任教授 (平成29年4月～現在に至る)	
教育上の業績	○短期大学基準協会 平成19年度第三者評価評価員 ○短期大学基準協会 平成22年度第三者評価評価員 ○短期大学基準協会 平成25年度第三者評価評価員	
主な研究活動	【論文】 ピアノタッチの指導について等 (概要) ピアノを弾く際の指のフォームと同時に身体全体、特に肩や腕から及ぼすピアノ奏法への影響を考察した。また、音楽的表現活動が視野的に理解できる方策としてDVDを通してピアノタッチの奏法を学習させ、学生自身の演奏スタイルと感性的表現に効果があった。 簡易伴奏法の指導の試み等 (概要) 現場における幼児唱歌の導入が容易に行えるための伴奏法理論を修得させ、伴奏法の応用の実際について習得させ一定の効果があった。	
主な社会活動	・楽しく容易に弾けるピアノ伴奏について 東筑紫短期大学附属幼稚園の教諭を対象に年4回ピアノの研修会を開催している。現場におけるピアノ伴奏のあり方について指導を行い、音楽を通して子どもたちと楽しく触れ合うことのできる教師を目指すため指導を行っている。(平成19年度より年4回実施、現在に至る) ・教員免許状更新講習会講師 (平成21年度より現在に至る) ・日本クラシック音楽コンクール・ピアノ部門地区審査員 (平成5年より現在に至る)	
所属学会	九州地区大学音楽教育学会会員 (昭和62年4月～平成28年5月)	
受賞歴	全国保育士養成協議会会長表彰 (平成17年2月)	



所属	東筑紫短期大学 保育学科	
担当科目	〔保育学科〕 ・教育方法論 ・表現（指導法） ・健康（指導法） ・在宅保育論	
専門分野	■教育学	
最終学歴	東筑紫短期大学 保育科	
学位	短期大学士	
職歴	東筑紫短期大学 附属幼稚園 教諭 (昭和42年4月～平成2年3月) 東筑紫短期大学 保育学科 講師 (平成2年4月～平成15年3月) 東筑紫短期大学 保育学科 准教授 (平成15年4月～平成21年3月) 東筑紫短期大学 附属幼稚園 園長 (平成21年4月～平成25年3月) 東筑紫短期大学 保育学科 教授 (平成22年4月～平成28年3月) 東筑紫短期大学 保育学科長 (平成25年4月～平成28年3月) 東筑紫短期大学 学生部長 (平成26年4月～平成28年3月) 東筑紫短期大学 保育学科 特任教授 (平成28年4月～現在に至る)	
教育上の業績	○保育内容（表現）の授業において、保育学科学生と附属幼稚園との合同授業を構築し教育効果を高めた。	
主な研究活動	【著書】 保育者を目指す学生のために「子ども理解と援助」 保育における子ども理解の基本・受容と共感的理解 (保育出版社、平成16年4月) 創作絵本「一本のすももの木」 (非売品 平成24年3月) (総説) キャンパス内にあるすももの木を媒介にして保育学科生と附属幼稚園との関わりを通して教育要領（五領域）と本学の教育理念である「筑紫の心」との関連性について創作、学生の教科書として活用。 創作絵本「みんなおともだち」 (非売品 平成25年3月) (総説) キャンパスの環境を生かした附属幼稚園園児との関わりを創作、学生の教科書として活用。	
	【研究紀要】 「保育職の研究（その1）－学生の資質を高めるための指導方法－」 (概要) 研究を通して学生の資質向上に努める。 「保育職の研究（その3）－保育現場での子どもの姿と環境の生かし方－」 (概要) 学生が創作絵本を製作し、附属幼稚園にて読み聞かせを行い環境の生かし方について学ぶ。 「保育職の研究（その4）－保育者としての姿－」 (概要) 保育者としての姿（細やかな配慮の必要性）について事例を通して学ぶ。 「保育職の研究（その7）－筑紫の心とキャリア教育－」 (概要) 教育の問題点と保育現場の環境について養成校としての力点。 「保育職の研究（その9）－保育学科生と園児のかかわりを求めて－」 (概要) 自園の建学の精神と幼稚園教育要領のつながりを求め、学生の資質向上に努める。 「保育職の研究（その10）－本園の特色ある教育課程を求めて－」 －保育学科生と園児との実践例の考察－ 「保育職の研究（その11）」 －保育学科生に保育現場の実態と魅力を示す授業方法の考察－ 「保育職の研究（その12）」 －アクティブ・ラーニングを導入した授業展開の考察－	



	「保育職の研究（その13） 一本学の特色ある教育課程を求めて」 ーアクティブ・ラーニングの展開事例と考察ー
主な社会活動	・北九州市リカレント講座講師 地域の方々を対象に「命の尊さ」をテーマに講演。
	・社団法人北九州市私立幼稚園連盟講師研修大会助言者 研究発表を行うための教師の資質向上と研究発表内容について助言。
	・苅田町立保育所民営化選考委員 町立保育所と私立保育園に受託法人化するための選考委員。
	・行橋市保育所職員研修会講師 保育者の資質向上とともに役割、保育方法について指導する。
	・佐賀県私立幼稚園連合会教師研修会講師 幼児の活動と教材の関係をどのようにとらえていくかについて指導する。
	・北九州市幼年期教師研究大会講師 学びの連続性を大切に、保・幼・小学校の連携について。
	・教員免許状更新講習講師 必修領域 「幼稚園教育の最新事情」担当
	・佐賀県私立幼稚園連合会佐賀県私立幼稚園 PTA 研修会講師 ー子育ての基本は家庭からー（子育ての方法について）
	・周望学舎シニアカレッジ講師（平成22年度～平成26年度）

所属	東筑紫短期大学 保育学科	
担当科目	〔保育学科〕 ・地球と生命 ・環境（指導法）	
専門分野	■生活科学（保育・子育て） ■科学教育（自然科学教育、環境教育） ■地球惑星科学	
最終学歴	九州大学大学院 理学研究科 博士後期課程	
学位	理学博士	
職歴	東筑紫短期大学 講師 (昭和62年4月～平成3年3月) 東筑紫短期大学 学生部就職指導主事 (平成2年4月～平成6年3月) 東筑紫短期大学 助教授 (平成3年4月～平成19年3月) 東筑紫短期大学 学生部就職指導主事 (平成9年1月～平成15年3月) 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学 学生部就職指導課長 (平成15年4月～平成19年3月) 東筑紫短期大学 教授 (平成19年4月～平成25年3月) 東筑紫短期大学 保育学科長 (平成19年4月～平成25年3月) 東筑紫短期大学 特任教授 (平成25年4月～現在に至る)	
主な研究活動	【論文】 「保育学科学学生の自然環境に対する理解に関して(3)」 (概要) 保育学科1年生に対し、15種類の小動物から昆虫を選び、回答してもらおうという調査を実施し、その分析を行い、学生が、どの程度自然環境(動物、昆虫)について理解し、知識を持っているかについて検討した。今回の調査結果から、学生の動物(昆虫)に対する理解不足、知識不足が明らかとなり、自然環境との触れ合い、体験が不足していることが明確となった。	
	「保育実習日誌に見る誤字に関して」 (概要) 保育所実習の事前指導の一環として実施した保育実習日誌によく使われる漢字の書き取りの調査結果を報告した。そして、学生の学習効果を上げるためには、学内で実習前ほどの程度まで指導を必要とするかを明らかにした。	
主な社会活動	・北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会専門委員 (平成24年4月～現在に至る)	
	・平成24年度 東筑紫学園のキャンパスで学ぶ周望学舎シニアカレッジ 「元気にシニアライフを愉しもう2012」 10回シリーズ 第2回講座 「科学あそびなどで脳に刺激を!!」 講師 主催：北九州市立年長者研修大学校 周望学舎 共催：東筑紫学園 (平成24年9月) (概要) 皆さんは、最近、「すごい!」「不思議!」と身の回りの出来事に驚いたり、感動したりすることがよくありますか?この講座では、身近にあるものを使った科学あそびやクイズ問題などに受講者全員で楽しく参加していただくことを通して、驚き、感動し、創造する心、考える心、科学する心と呼び戻していただきたいと考えています。そして、お互いに刺激しあい、脳もからだもリフレッシュしていただきたいと思います。	
	・平成27年度 東筑紫短期大学 教員免許状更新講習 講師 【選択領域】 科学する心を育てる幼児教育の工夫 (平成27年8月) (概要) 子どもに科学する心を育て、思考力の芽生えの基礎を培うために、「理科が苦手」、「科学嫌い」の幼児教育者にも自然環境に対する理解を深めていただくと共に、身近な素材を利用した科学遊びなど、幼稚園現場で実践できる事例を紹介し、受講者の皆さんにも実践していただく。講習を通して、自然科学の面白さを理解し、幼児教育者として知っておくべき知識と技能を習得する。	



	<p>・平成 27 年度 東筑紫短期大学 教員免許状更新講習 講師 【選択領域】 科学する心を育てる幼児教育の工夫 (平成 27 年 8 月) (概要) 子どもに科学する心を育て、思考力の芽生えの基礎を培うために、「理科が苦手」、「科学嫌い」の幼児教育者にも自然環境に対する理解を深めていただくと共に、身近な素材を利用した科学遊びなど、幼稚園現場で実践できる事例を紹介し、受講者の皆さんにも実践していただく。講習を通して、自然科学の面白さを理解し、幼児教育者として知っておくべき知識と技能を習得する。</p>
所属学会	<p>地球電磁気・地球惑星圏学会 (昭和 51 年 4 月～現在に至る) 日本地質学会 (昭和 51 年 4 月～現在に至る) 日本保育学会 (昭和 62 年 4 月～現在に至る)</p>

所属	東筑紫短期大学 保育学科	
担当科目	<p>[保育学科学科]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図画工作 ・ 美術 ・ 保育・教職実践演習 (幼稚園) ・ キャリア教育演習 I <p>[美容ファッションビジネス学科]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 美術 <p>[食物栄養学科]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 美術 	
専門分野	<p>■ 絵画 (描画、版画)</p> <p>■ 対話による美術鑑賞教育</p>	
最終学歴	福岡教育大学 小学校教員養成課程 美術科	
学位	学士 (教育学)	
職歴	<p>北九州市立小学校 教諭 (18年間)</p> <p>北九州立小学校 教頭 (10年間)</p> <p>北九州市教育委員会 指導部・学校教育部 図画工作科・美術科指導主事 (4年間)</p> <p>北九州市立小学校 校長 (4年間)</p>	
教育上の業績	<p>○平成6年度 第45回造形表現・図画工作・美術教育研究大会富山大会 分科会指導助言 会場：愛宕小学校 (平成6年6月9日)</p> <p>○全国教育美術展 北九州地区運営委員長及び審査員 (平成9年4月～平成19年3月) (11年間)</p> <p>○北九州市図画工作科教育研究会 事務局長 (平成11年4月～平成13年3月) (3年間)</p> <p>○木青会主催 木工作品コンクール 審査員 (平成13年8月～平成16年3月) (4年間)</p> <p>○アイデア貯金箱コンクール 審査員 (平成13年8月～平成16年3月) (4年間)</p> <p>○毎日新聞社主催わたしのお母さんの絵コンクール審査員 (平成17年4月～平成18年3月) (2年間)</p> <p>○住友生命主催 子ども絵画コンクール審査員 (平成17年4月～平成27年3月) (11年間)</p> <p>○北九州市立美術館「美術と心の旅展 見つめる感じる考える展」企画委員 (平成17年4月～平成19年3月) (3年間)</p> <p>○北九州市立美術館運営協議会 運営委員 (平成17年4月～平成19年3月) (3年間)</p> <p>○福岡県図画工作教育研究会 理事 (平成17年4月～平成20年3月) (4年間)</p> <p>○北九州市図画工作科教育研究会 副会長・研修部長 (平成17年4月～平成20年3月) (4年間)</p> <p>○北九州市教育研究会事務局 事務局書記・事務局長 (平成18年4月～平成20年3月) (3年間)</p> <p>○平成19・20年度 国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程研究指定校： 図画工作科授業研究発表会開催： 発表会テーマ「新学習指導要領で図画工作科の学習はどう変わるのか」</p> <p>○第57回造形表現・図画工作美術教育研究大会全国大会指導助言 (平成18年11月22日 (水))</p>	



	○第 45 回広島県造形教育研究会牛田新町小学校：分科会 指導助言
	○InSEA 世界大会記念 第 59 回全国図画工作・美術教育研究大会 in 大阪：分科会指導助言 (平成 20 年 8 月)
	○第 7 回美術鑑賞教育フォーラム 科学研究費補助金による研究成果報告会で研究成果を発表 会場：文部科学省講堂 (平成 21 年 1 月)
	○北九州市美術鑑賞教育カリキュラム作成委員会 委員長 (平成 21 年 4 月～) (3 年間)
主な研究活動	○昭和 60 年度～62 年 北九州市立教育センター委嘱研究員 (図画工作科) 研究主題「カウンセリングマインドを生かした授業」「よくわかる授業」
	○昭和 61 年度 北九州市教育委員会主催教育研究論文「特選受賞」 研究主題「子どもの『遊び生活』に目を向けた題材開発 (図画工作科)」
	○松下視聴覚教育研究財団主催松下視聴覚教育研究賞「森戸賞受賞」 研究主題「コンピュータのアニメーション機能を使った図画工作科の授業の研究」 (平成 6 年 5 月)
	○平成 9 年度 第 221 回 教職員等中央研修講座 第 4 回中堅教員研修講座 主催 文部省・国立教育会館学校教育研修所 (派遣期間：平成 9 年 4 月～平成 10 年 3 月)
	○平成 11 年度 文部省教員海外派遣団 (長期派遣) 第 1 回 派遣期間：平成 11 年 11 月 11 日～12 月 10 日 派遣視察団：オランダ・イタリア・フランス・アメリカ合衆国
	○平成 21～23 年度科学研究費補助金基盤研究 (B) 研究課題「対話による意味生成的な美術鑑賞教育の地域カリキュラム開発」実践研究
	○平成 28 年度福岡県産業教育振興会家庭科部会研修会 講義・実習 講師
○平成 28 年度 福岡県私立幼稚園振興協会 第 35 回夏季教師研修会 第 4 分科会 助言者	
受賞歴	北九州市教育委員会主催教育研究論文「特選受賞」 研究主題「子どもの『遊び生活』に目を向けた題材開発 (図画工作科)」 (昭和 61 年)
	松下視聴覚教育研究財団主催松下視聴覚教育研究賞 「森戸賞受賞」 (平成 6 年 5 月)

所属	東筑紫短期大学 保育学科
担当科目	〔保育学科〕 ・音楽Ⅰ（ピアノ／理論・声楽） ・音楽Ⅱ ・音楽Ⅲ ・音楽Ⅳ ・キャリア教育演習Ⅱ
専門分野	■音楽（声楽）
最終学歴	武蔵野音楽大学 大学院 音楽研究科 声楽専攻（修士課程）
学位	修士（音楽） 学士（社会福祉学）
職歴	東筑紫短期大学保育学科 非常勤講師 「音楽Ⅰ」「音楽Ⅱ」担当（平成16年4月～平成17年3月） 東筑紫短期大学保育学科 講師 「音楽Ⅰ（ピアノ・理論）」「音楽Ⅱ（ピアノ）」 「音楽Ⅲ（わらべ歌と劇音楽）」担当（平成17年4月～平成25年3月） 東筑紫短期大学保育学科 講師 「音楽Ⅰ（ピアノ・理論）」「音楽Ⅱ（ピアノ）」「音楽Ⅲ」 「音楽Ⅳ」「音楽演習（ボディパーカッション）」担当（平成26年4月～平成27年3月） 東筑紫短期大学保育学科 准教授 「音楽Ⅰ（ピアノ・理論・声楽）」「音楽Ⅱ」「音楽Ⅲ」 「音楽Ⅳ」「キャリア教育Ⅱ」担当（平成28年4月～現在に至る） 出向で教務部企画広報課 指導主事兼任（平成17年4月～現在に至る）
教育上の業績	○教員免許状更新講習 園児の表現力を高める音楽・リズム指導（平成21年8月） ○教員免許状更新講習 園児の表現力を高める音楽・リズム指導（平成22年8月） ○教員免許状更新講習 幼児の言葉を育てる指導法／絵本論、身体表現の構成・演出（平成22年8月） ○教員免許状更新講習 園児の表現力を高める音楽・リズム指導（平成23年8月） ○教員免許状更新講習 幼児の言葉を育てる指導法／絵本論、身体表現の構成・演出（平成23年8月） ○教員免許状更新講習 園児の表現力を高める音楽・リズム指導（平成24年8月） ○教員免許状更新講習 園児の表現力を高める音楽・リズム指導（平成25年8月） ○教員免許状更新講習 園児の表現力を高める音楽・リズム指導（平成26年8月） ○教員免許状更新講習 園児の表現力を高める音楽・リズム指導（平成27年8月） ○教員免許状更新講習 音楽表現の指導法（平成28年8月）
主な研究活動	【演奏会】 1. 演奏会 東町教会クリスマスコンサート（平成18年12月） 2. 演奏会 名曲奏友会クラシックコンサート福岡大学オーケストラと共演（平成20年1月） 3. 演奏会 お寺でLIVE2008 春 オペラ・アリアと歌曲の夕べⅡ（平成20年5月） 4. 演奏会 馬田保育園ミニコンサート（平成22年2月） 5. 演奏会 Pinocchio チャリティーコンサート（平成22年12月） 6. 演奏会 読売交響楽団トップメンバー&シンフォニー合唱団 New Year Concert（平成23年5月） 7. 演奏会 語りと音楽が織り成す民話の世界「久留米歌劇」（平成23年8月） 8. 演奏会 石橋文化センター つばきまつり カメラリアコンサート（平成24年3月） 9. 演奏会 北嶋ちひろ・北嶋季之 ソプラノ・テノールファーストコンサート（平成25年9月）



	10. 演奏会 石橋美術館利用促進事業ミュージアムコンサート ソプラノとテノールのウィンターコンサート (平成 25 年 12 月)
	11. 演奏会 北野女性の会 コンサート (平成 26 年 12 月)
	12. 演奏会 北嶋ちひろ・北嶋季之 ソプラノ・テノールセカンドコンサート (平成 27 年 10 月)
	13. 演奏会 こころのふるさと童謡をたずねて (平成 28 年 4 月)
	14. 演奏会 コールFLC 第 23 回 定期演奏会 日本の歌・日本の合唱 (平成 28 年 9 月)
	15. 演奏会 VIVA きたの 2016 (平成 28 年 11 月)
	16. 演奏会 八女バーゼンドルファー音楽祭 2016 「冬」クリスマスガラコンサート (平成 28 年 12 月)
主な社会活動	○審査員 第 2 回 シュテルン・ムジーク コンペティション (平成 28 年 8 月) ○演奏会 八女バーゼンドルファー音楽祭 2016 「冬」クリスマスガラコンサート 熊本県益城町〈文化会館〉支援コンサート (平成 28 年 12 月)
所属学会	久留米連合文化会会員 (平成 7 年 5 月) 日本演奏連盟会員 (平成 8 年 4 月) 九州公私立大学音楽学会会員 (平成 23 年 4 月)
受賞歴	日本演奏連盟新人演奏会受賞 (平成 10 年 1 月) 第 17 回飯塚新人音楽コンクール入選 (平成 10 年 6 月) 久留米連合文化会賞受賞 (平成 11 年 5 月)

所属	東筑紫短期大学 保育学科
担当科目	<p>〔保育学科〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育指導論 ・保育内容（子どもの生活と遊び） ・保育実習指導Ⅰ、保育実習指導Ⅱ ・保育実習Ⅰ、保育実習Ⅱ（保育所） ・在宅保育論 ・キャリア教育演習Ⅰ
専門分野	<p>■保育学（指導法）</p> <p>■保育実習指導</p>
最終学歴	東筑紫短期大学 保育学科
学位	短期大学士
職歴	<p>北九州市福祉事業団（保育所保育士）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北九州市立日明保育所 (昭和49年7月～昭和50年3月) ・北九州市立篠崎保育所 (昭和50年4月～昭和50年6月) ・北九州市立清水保育所 (昭和50年7月～昭和59年3月) ・北九州市立小倉乳児保育所 (昭和59年4月～平成2年3月) ・北九州市立黒原保育所 (平成2年4月～平成9年3月) ・北九州市立到津保育所 (平成9年4月～平成14年3月) ・北九州市立井掘保育所 (平成14年4月～平成16年3月) ・北九州市立南丘保育所 (平成16年4月～平成21年3月) <p>北九州市福祉事業団早期退職 南丘保育所嘱託職員 (平成21年3月～平成25年3月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 講師 (平成25年4月～平成29年3月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 准教授 (平成29年4月～現在に至る)</p>
教育上の業績	<p>○北九州市保健福祉局生活福祉部保育課主催の統合保育研修にて4歳児で入所、四肢より全身に硬化麻痺していく難病を患った子どもを受け入れたクラスの運営の中で、子ども同士の関わりを見据え、日常の保育、行事等の参加の仕方、保護者との連携、保育所全体の取り組み、保育士集団の連結の必要性など受講している市内の公・私立各保育所（園）の保育士に対して保育実践発表をした。</p> <p>北九州市保健福祉局生活福祉部保育課発行の冊子「ともにそだつ」 第8集中頁52～頁57執筆 (平成13年2月)</p> <p>○東筑紫短期大学保育学科においてクラス担任、教職課程委員、学生委員、ハラスメント防止委員等の教科外業務にも従事している。</p>
主な研究活動	<p>【論文】</p> <p>「保育実習指導における試み」</p> <p>(概要)</p> <p>実習を体験していく事で、事故評価及び振り返りから見られる意識変化と学生たちの意識が保育者としてどのように変貌していくのかを追いながら、実習の振り返りの中で保育者に求められる資質が自己課題にあることへの気付き、実習記録を書き直したことによる意識変化、自己評価と保育所評価から見える差異を明らかにし事前事後指導に構築していく事を目的とした内容を記す。</p> <p>(東筑紫短期大学研究紀要第45号 平成26年12月)</p> <p>「保育実習指導における試み(2)」</p> <p>(概要)</p> <p>2回目の保育所実習終了後の時点で、実習前・実習中・実習後に分け振り返りのチェックリストを記入していくことで、気付けなかった部分や子どもたちとのかかわりの中で押さえておきたい援助など自己課題をしっかりと捉え、学内演習で自作のパネルシアターを用いて行う発表及び他教科で習得するわらべ唄、季節・年齢に応じた絵本や歌などを自分たちで年間指導計画としてまとめ上げ保育技術をより確かなものにしていく学生の育ちと取り組み内容を記す。(東筑紫短期大学研究紀要第46号 平成27年12月)</p>



	<p>「保育実習指導における試み (3)」</p> <p>(概要)</p> <p>実習を通して気付いた自分のコミュニケーション能力、目標や目的意識は持つが目の前の課題や問題点に対処できない課題対応力、モチベーションが下がると自分で立て直すことができないなど次年度酒食を見据えて活動している2年生を対象として、保育現場で求められる社会人としての基礎能力や汎用的技能の中でどの部分が弱いのか、どのように対処していけばよいのかなど自己内面を振り返った。1年生に対しても自己内面などで課題を抱える学生に対して、実習先での対応を検討していくなど実習園と大学が連携を取り合うことで、不安感を抱えることなく実習に臨めるように学生自身の自己改革と併せて社会形成能力・人間関係能力・自己管理能力・課題対応能力の4つの面から汎用的能力や技能に学生自らが気付き質の高い保育者へと自覚して目指していけるよう自己評価の形で研究に取り組んだことを記す。</p> <p>(東筑紫短期大学研究紀要第47号 平成28年12月)</p>
主な社会活動	<ul style="list-style-type: none">・近隣の幼稚園・保育所・小学校が連携して子どもの育ち方を見守っていく協議会で保育所・幼稚園側の代表として、小学校教諭と並立してリーダーとなり、年間計画立案の基、提案・議事進行を行い、保育士や幼稚園教諭、小学校教諭と共通認識の下に各参加職員の資質向上を図った。・地域交流の一環として、近隣の幼稚園と連携し、市民センター内の受け持った講座の中で、一般市民、保育士、幼稚園教諭を対象に保育所での日頃の保育や行事の取組をパネラーとして発表。子ども一人一人の気持ちに寄り添うこと・一人一人の育ちを受け止めることの2点を柱に意識統一を図り、ともに高め合える保育環境作りを行った。・市民センター内の0・1・2・3歳児を抱える一般の保護者向けに、子育て相談の窓口となり、育児相談に応じる他、わらべうた・ふれあい遊びを紹介し一緒にしたり、絵本の読み聞かせをするなど関わり方を知らせていき育児力の向上を図った。・東筑紫短期大学附属幼稚園主催の未就園児対象子育て支援事業の一環で講師として親子遊び指導 (平成25年・平成26年)・東筑紫短期大学保育学科主催の子育て支援「つくしっこルーム」にて親子触れ合い遊び指導。 (平成26年7月 2回)
所属学会	日本保育学会 (平成26年～現在に至る)
受賞歴	北九州市福祉事業団永年勤続表彰 (平成16年11月) 福岡県社会福祉協議会永年勤続表彰 (平成16年11月) 福岡県知事表彰 (平成17年10月)

所属	東筑紫短期大学 保育学科	
担当科目	〔保育学科〕 ・音楽Ⅰ ・音楽Ⅱ ・音楽Ⅲ ・音楽Ⅳ	
専門分野	■ピアノ	
最終学歴	国立音楽大学 器楽学科 ピアノ専攻	
学位	学士（器楽）	
職歴	東筑紫学園高等学校に勤務 (昭和55年4月～平成29年3月) 同校 芸術コース主任 (平成18年4月～平成20年3月) 同校 普通科普通コース主任 (平成21年4月～平成22年3月) 同校 三学年 学年主任 (平成22年4月～平成23年3月) 同校 一学年 学年主任 (平成23年4月～平成24年3月) 同校 二学年 学年主任 (平成24年4月～平成25年3月) 同校 三学年 学年主任 (平成25年4月～平成26年3月) 同校 一学年 学年主任 (平成26年4月～平成27年3月) 同校 二学年 学年主任 (平成27年4月～平成28年3月) 同校 三学年 学年主任 (平成28年4月～平成29年3月)	
教育上の業績	【ピアノ個人レッスン】 (平成18年4月～平成29年3月) (概要) 週2時間の授業を含み、毎日放課後の16時～18時の時間帯で初心者を対象にピアノレッスンを実施した結果かなりのスピードで生徒各自が実力をつけ、武蔵野音楽大学、国立音楽大学、大阪音楽大学など関東、関西方面の音大を中心に毎年10名平均の志望者全員が上位合格し、その中には武蔵野音楽大学職員として現在勤務している者も居る。更に、高文連主催、高校音楽コンクールピアノ部門では、県大会での優勝者を数多く輩出し、また県大会第1位のグランプリも受賞した。グランプリ受賞者については、具志川市民会館の記念演奏会に出場した。	
	【声楽】 (平成18年4月～平成29年3月) (概要) 音楽類型全員にイタリア語とドイツ語の正しい読み方、発音、腹式呼吸法を指導した結果、正しいフレーズでイタリア歌曲やドイツリートが歌えるようになった。授業を受けた生徒の約1割が北九州芸術祭オーディション声楽部門に合格し、ウエル戸畑大ホールで披露した。他の生徒は全日本学生音楽コンクールの声楽部門に入賞した。課題曲：イタリア歌曲（夢）	
	【聴音】 (平成18年4月～平成29年3月) (概要) 週1回の授業以外に早朝7時30分～8時30分の時間帯で初心者を対象に訓練を実施。その結果、難聴の生徒を含む全員にフレーズ感が生まれ、さらに音大の過去問題が100%聴取できるようになり音大への進学者が増加した。また、授業の内容にもリトミック的要素を加え、ピアノ演奏におけるリズム感も伸長した。	
	【楽典】 (平成18年4月～平成29年3月) (概要) 音符や音階の基礎を指導し、初心者全員が楽譜を自ら読み、演奏し歌えるようになった。三学年において音大の音楽理論の過去問題を授業に取り込んだ結果、音大の過去問題もほとんどの者が正しく解答できるようになり、理論を苦手とする学生が皆無となった。	



	<p>【音楽史】 (平成 18 年 4 月～平成 29 年 3 月)</p> <p>(概要)</p> <p>自身が 22 歳の頃より、夏季・冬季の休暇中にオーストリア、ドイツ、ハンガリー、チェコの音楽家にまつわる博物館に足を運び、そこで得た生の情報を授業に盛り込み、生徒が興味・関心を抱けるよう配慮をした。授業中の生徒の関心は非常に高く、作曲家に一層関心を抱くようになった。特にモーツァルトの音楽療法についての関心が高まった。</p>		
主な研究活動	<p>【演奏会等】</p> <p>1.北九州新人演奏会 主催：北九州音愛/会場：戸畑音楽ホール (昭和 53 年 6 月 11 日)</p> <p>2.第 16 回虹の会 定期演奏会 主催：虹の会/会場：小倉市民会館 (昭和 53 年 11 月 10 日)</p> <p>3.第 8 回北九州ピアニストグループ 定期演奏会 主催：北九州ピアニストグループ/会場：戸畑音楽ホール (昭和 53 年 8 月 23 日)</p> <p>4. 第 17 回虹の会 定期演奏会 (夏のコンサート) 主催：虹の会/会場：小倉ヤマハホール (昭和 54 年 7 月 20 日)</p> <p>5. 第 17 回虹の会 定期演奏会 (秋のコンサート) 主催：虹の会/会場：戸畑音楽ホール (昭和 54 年 10 月 14 日)</p> <p>6. 第 12 回北九州ピアニストグループ 定期演奏会 主催：北九州ピアニストグループ/会場：戸畑音楽ホール (昭和 56 年 8 月)</p> <p>7. 第 18 回北九州ピアニストグループ 定期演奏会 主催：北九州ピアニストグループ/会場：戸畑音楽ホール (昭和 57 年 8 月 24 日)</p> <p>8. 第 20 回北九州ピアニストグループ 定期演奏会 主催：北九州ピアニストグループ 共演：九州交響楽団/会場：小倉市民会館 (昭和 63 年 7 月 30 日)</p> <p>9. やすらぎの里慰問演奏 会場：介護保健施設やすらぎの里 (平成 3 年 2 月 5 日)</p> <p>10. やすらぎの里慰問演奏 会場：介護保健施設やすらぎの里 (平成 17 年 1 月)</p> <p>11. やすらぎの里慰問演奏 会場：介護保健施設やすらぎの里 (平成 18 年 1 月)</p>		
	主な社会活動	<p>・日本クラシック音楽コンクール審査員 主催：日本クラシック音楽協会 (平成 6 年 8 月)</p> <p>(概要)</p> <p>ピアノ 高校生の部 審査員として審査 会場：戸畑音楽ホール 入場者：100 名</p> <p>・PTNA ピアノステップ アドバイザー 主催：全日本ピアノ指導者協会会長 羽田 孜 (平成 7 年 8 月)</p> <p>(概要)</p> <p>ピアノ 小学生の部 審査員として審査及び公開レッスンを実施 会場：宇部市ヤマハホール 入場者：120 名</p> <p>・PTNA ピアノステップ アドバイザー 主催：全日本ピアノ指導者協会会長 羽田 孜 (平成 8 年 8 月)</p> <p>内容は上記に同様 会場：飯塚コスモスコモン 大ホール</p>	
		所属学会	北九州ピアニストグループ
		受賞歴	第 5 回グレンツェンピアノコンクール全国大会にて、指導者賞を受賞。月刊誌「ショパン」(株式会社ハンナ)に氏名掲載 (平成 25 年 6 月) 福岡県知事より教育功労賞を授与 (平成 28 年 6 月) グレンツェンピアノコンクール全国大会にて、指導者賞を受賞 (平成 29 年 6 月)

所属	東筑紫短期大学 保育学科	
担当科目	<p>[保育学科]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉 ・児童家庭福祉 ・児童家庭福祉演習 ・保育実習指導Ⅰ、保育実習指導Ⅲ ・保育実習Ⅰ、保育実習Ⅲ（施設） ・キャリア教育演習Ⅰ <p>[美容ファッションビジネス学科]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉 	
専門分野	<ul style="list-style-type: none"> ■社会科学 ■社会学 ■社会福祉学 ■公的扶助 	
最終学歴	福岡県立大学 大学院（修士課程）	
学位	修士（社会福祉）	
職歴	<p>福岡県田川福祉事務所 主事 (昭和47年10月～昭和50年7月)</p> <p>福岡県立田川湯山荘 主任主事 (昭和50年8月～昭和59年3月)</p> <p>福岡県田川福祉事務所 保護係長 (昭和59年4月～平成4年3月)</p> <p>福岡県庁保護課 企画主査 (平成4年4月～平成7年3月)</p> <p>福岡県田川福祉事務所 課長補佐 (平成7年4月～平成9年3月)</p> <p>福岡県精神保健福祉センター 社会復帰課長 (平成9年4月～平成11年3月)</p> <p>福岡県田川児童相談所 相談課長 (平成11年4月～平成13年3月)</p> <p>福岡県庁監査保護課 課長補佐 (平成13年4月～平成16年3月)</p> <p>福岡県嘉穂保健福祉環境事務所 保護課長 (平成16年4月～平成19年3月)</p> <p>福岡県筑紫保健福祉環境事務所 保健福祉課長 (平成19年4月～平成21年3月)</p> <p>福岡県京築保健福祉環境事務所 社会福祉課長 (平成21年4月～平成23年3月)</p> <p>母子生活支援施設「かほの森」 副施設長 (平成23年4月～平成25年5月)</p> <p>行橋市社会福祉協議会 相談支援専門員 (平成25年6月～平成26年3月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 講師 (平成26年4月～現在に至る)</p>	
教育上の業績	○社会福祉士	(平成24年3月～現在に至る)
	○介護支援専門員	(平成23年3月～現在に至る)
	○相談支援専門員	(平成25年11月～現在に至る)
	○東筑紫短期大学 学生委員会 委員	(平成27年4月～29年3月)
	○東筑紫短期大学 厚生委員会 委員	(平成29年4月～現在に至る)
主な研究活動	被保護世帯における不登校児童に対する取り組み～福祉と教育の協働	
	不登校児童に対する生活保護担当課の家族支援	
	母子世帯の最低生活保障と自立支援～母子生活支援施設の現状と課題	
	精神障害者に対する生活保護の適用を巡って	
	生活保護の不服申し立てについて	
主な社会活動	・福岡県立大学社会福祉学会第2回大会：コーディネーター	(平成22年2月)
	・第1回日本医療ソーシャルワーカー学会：ワークショップ講師	(平成22年7月)
	・麻生グループソーシャルワーカー連絡協議会：講師	(平成23年8月)
	・精神保健福祉士・社会福祉士・関係者講習会：講師	(平成23年9月)
	・佐賀県精神保健福祉士協会新人研修会：講師	(平成23年12月)
	・第6回福岡県医療ソーシャルワーカー協会基礎講座：講師	(平成24年2月)
	・人材派遣会社主催ヘルパー2級講座：講師	(平成24年4月～25年1月)
	・瀏上医療福祉専門学校「精神保健福祉援助演習Ⅱ」：特別講師	(平成24年8月)



	<ul style="list-style-type: none">・第7回福岡県医療ソーシャルワーカー協会基礎講座：講師 (平成24年9月)・佐賀県精神保健福祉士協会新人研修会：講師 (平成24年10月)・佐賀県精神保健福祉士協会新人研修会：講師 (平成25年8月)・福岡県医療ソーシャルワーカー協会新任者研修会：講師 (平成25年10月)・福岡県医療ソーシャルワーカー協会基礎講座：講師 (平成26年10月～現在)・田川市民生児童委員 (平成25年12月～現在)・社会福祉法人 共生の里 法人評議員 (平成29年4月～)
所属学会	福岡県立大学社会福祉学会 (平成25年4月～現在に至る)
受賞歴	平成21年度厚生労働大臣表彰 (福祉事務所：生活保護の部)

所属	東筑紫短期大学 保育学科
担当科目	[保育学科] ・保育内容総論 ・教育実習事前・事後指導 ・教育実習 ・保育・教職実践演習 (幼稚園) ・キャリア教育演習II
専門分野	■教育実習指導
最終学歴	東筑紫短期大学 保育科
学位	短期大学士
職歴	森林幼稚園教諭 (昭和50年～52年) 聖ヶ丘幼稚園教諭 (昭和52年～59年) 豊国学園門司瞳幼稚園教諭 (昭和59年～平成6年) 豊国学園東郷瞳幼稚園主任教諭 (平成6年～11年) 豊国学園門司瞳幼稚園主任教諭 (平成11年～13年) 東筑紫短期大学保育学科教育実習助手 (平成14年～平成16年) 東筑紫短期大学保育学科講師 (平成27年4月～現在に至る)
教育上の業績	○北九州私立幼稚園連盟教諭研究大会に於いて研究発表 (概要) 研究テーマ「幼児が恵まれた自然環境の中で、主体的に身体を動かし、運動しようとする意欲を高めるには、教師はどのような援助を与えればよいか」幼稚園の恵まれた自然を生かした遊び場を設定して、幼児の遊びを観察研究して発表。 ○北九州市私立幼稚園連盟教諭研究大会に於いて分科会の座長・進行役を務める。 研究テーマ「子供が自然と触れ合い、主体的に関わることのできる指導計画を考え、実践する」 ○北九州市私立幼稚園連盟教諭研究大会に於いて分科会の座長・進行役を務める。 研究テーマ「保育案と保育記録分析から、保育の改善をめざす」
主な研究活動	【論文】 「幼児と学生との交流のあり方についての一考察」 「実習生における指導案作成の現状と課題についての一考察」
主な社会活動	・子育て支援事業：東筑紫短期大学つくしっこルームにて親子遊び指導 (平成28年)
所属学会	日本保育学会 (平成28年～現在に至る)



所属	東筑紫短期大学 保育学科
担当科目	<p>〔保育学科〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育 ・レクリエーション概論 ・レクリエーション実技 ・キャリア教育演習Ⅱ <p>〔東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンスアート
専門分野	<ul style="list-style-type: none"> ■幼児体育 ■舞踊教育 ■身体表現
最終学歴	日本女子体育大学大学院 スポーツ科学研究科 (修士課程)
学位	修士 (体育)
職歴	<p>東京女子体育大学・東京女子体育短期大学 教務補佐員 (ダンス研究室配属) (平成22年4月～平成24年3月 任期2年)</p> <p>東京女子体育大学・東京女子体育短期大学 非常勤講師 (平成24年4月～平成26年3月)</p> <p>大妻女子大学・大妻女子大学短期大学部 非常勤講師 (平成24年4月～平成26年3月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 助教 (平成26年4月～平成29年3月)</p> <p>東筑紫短期大学 保育学科 講師 (平成29年4月～現在に至る)</p>
主な研究活動	<p>【論文・研究等】</p> <p>『伊澤エイに関する研究Ⅱ』(共著) 平田利矢子、和田春恵、奥野知加、山本学、木原寛子、高橋佳子 (東京女子体育大学女子体育研究所(6) 21-57 2012・3)</p> <p>『Qualitative research in creative dance:for learning through activities』 (ダンスの作品創作過程における学生の学びについて) (共同研究) 奥野知加、木原寛子 (IAPESGW 17th World Congress ポスター発表 2013・4)</p> <p>『長期的なダンス創作活動における学生達の気づき形成プロセス』(共著) 奥野知加 木原寛子 (第64回日本体育学会 日本体育学会大会予稿集(64), 356-357 2013・8)</p> <p>『保育学科における「体育-天野式リトミック」についての考察』(共著) 木原寛子、岡本昌代 (東筑紫短期大学研究紀要(46) 57-85 2015・12)</p>
主な社会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 保育学科「公開講座」「みんなで楽しいリトミック」講師 (平成27年8月) ・日本女子体育連盟主催サマーセミナー リトミック講師 (平成27年8月) ・北九州市立年長者研修大学校周望学舎シニアカレッジ 「みんなと一緒にリトミックを通して楽しく身体を動かしましょう」講師 (平成27年9月) ・福岡県女子体育連盟主催第51回創作ダンス研究発表会 実行委員 (平成28年2月) ・附属幼稚園 リトミック講師 (平成28年5月～平成29年3月) ・子育て支援事業「子育て・親育ちの会」親子リトミック講師 (平成28年6月・7月) ・福岡県女子体育連盟主催第52回創作ダンス研究発表会 実行委員 (平成29年2月) ・附属幼稚園 リトミック講師 (平成29年5月～現在に至る)
所属学会	<p>舞踊学会会員 (平成20年～現在に至る)</p> <p>日本体育学会会員 (平成23年～現在に至る)</p>

所属	東筑紫短期大学 保育学科	
担当科目 〔講義補助〕	〔保育学科〕 ・保育実習Ⅰ ・保育実習Ⅱ（保育所） ・保育実習Ⅲ（施設）	
専門分野	■社会学（福祉関係）	
最終学歴	日本女子大学 家政学部児童学科	
学位	学士（家政学）	
職歴	東筑紫短期大学 保育学科 副手 東筑紫短期大学 保育学科 助手 東筑紫短期大学 保育学科 特任助手	(昭和52年4月～昭和59年3月) (昭和59年4月～平成29年3月) (平成29年4月～現在に至る)
主な研究活動	【研究紀要】 「施設実習における学生の事例報告についての一考察」 （東筑紫短期大学研究紀要第24号 平成5年12月） 「小児保健演習の授業改善のための取り組み」 （東筑紫短期大学研究紀要第47号 平成28年12月） 「絵本が子どもに及ぼす影響（1）」 （東筑紫短期大学研究紀要第47号 平成28年12月）	
主な社会活動	・大人のための本の読み聞かせ 絵本セラピストとして、以下の活動を行っている。 絵本は子どものためだけでなく、大人にとっても楽しめるものである。 絵本を通して、相手に何を伝えるか。また、どうすれば人を笑顔にできるか。 その時の気持ちの状態を理解する心理やコミュニケーションをうまく進めるかその方法を学ぶ。	
	・絵本の読み聞かせ 市民センターにおいて未就園児を対象に絵本の読み聞かせ・大型絵本・手遊び・紙芝居などを行っている。	
所属学会	絵本学会	(平成25年4月～現在に至る)

所属	東筑紫短期大学 保育学科
担当科目 〔講義補助〕	〔保育学科〕 ・教育実習事前・事後指導 ・教育実習
専門分野	■キャリア教育（キャリア形成支援）
最終学歴	北九州市立大学大学院 人間文化研究科 人間文化専攻科（修士課程） 北九州市立大学大学院 研究生（平成25年～平成26年）
学位	修士（人間関係学）
職歴	東筑紫短期大学 保育学科 副手（昭和53年4月～昭和59年3月） 東筑紫短期大学 保育学科 助手（昭和59年4月～平成29年3月） 東筑紫短期大学 保育学科 特任助手（平成29年4月～現在に至る）
主な研究活動	<p>「保育専攻学生における保育職の適性の認知に関する研究（その1）」 学生が実習を経験する中で生じる保育職への適性感や志向感・本来感について検証する。 （平成20年度 九州心理学会にてポスター発表）</p> <p>「保育専攻学生における保育職の適性の認知に関する研究」【学位論文】 学生は1回目・2回目の実習を経て、自己の保育職への適性をどのように捉えていくのかを検証し、またコミュニケーション能力が高まることにより保育職への適性感・志向感が本来感を高めることを明らかにした。</p> <p>「保育専攻学生における保育職の適性の認知に関する研究（その2）」【論文】 （共著）田島 司（北九州市立大学 教授） 上記論文（その1）を一部改め、平成22年北九州大学文学部研究紀要第17号 p.61-74</p> <p>「コミュニケーション能力を高めるための一方策」 — 清掃活動（トイレ）を通じたキャリア・カウンセラーとの関わり — （平成25年度 日本キャリア教育学会 第35回大会にてポスター発表）</p> <p>「キャリア形成支援の一方策」 — 清掃活動（トイレ）を通じたキャリア・カウンセリングの試み — 【論文】 （平成27年度 東筑紫短期大学研究紀要第46号 p.131-145） 上記の日本キャリア教育学会でポスター発表をしたテーマについて、事例検討を実施し、加筆修正した。</p> <p>メンタル・ケアリーダー（笑いヨガ）の研修講師 平成24年に取得した「笑いヨガリーダー」の資格を生かし、平成28年9月 北九州大学同窓会女性研修会講師として、セルフ・ケアの方法の1つとして、笑いヨガを紹介した。</p> <p>「保育職への不安を抱える学生へのキャリア・サポート」 （平成28年度 日本キャリア教育学会 第38回大会にてポスター発表）</p> <p>「保育職への不安を抱える学生へのキャリア・サポート」 — TEMを用いた既卒者の語りから — 【論文】 （平成28年度 東筑紫短期大学研究紀要第47号 p.221-230） 上記の日本キャリア教育学会でポスター発表をしたテーマに対して、加筆修正し、掲載した。</p>
主な社会活動	・若年層保育者へのキャリア形成支援 — 本学既卒者を中心として — キャリア・カウンセラー（H24.11月取得）、初級教育カウンセラー（H27.1月取得）及び産業カウンセラー（H13.2月取得）の立場から、本学の既卒者が保育の現場で抱える様々な問題についての相談業務を行い、より良いキャリア形成支援の方策を模索する。
所属学会	日本保育学会（平成18年～現在に至る） 九州心理学会（平成19年～現在に至る） 日本キャリア教育学会（平成21年～現在に至る） 日本学生相談学会（平成21年～現在に至る） 日本教育カウンセリング学会（平成23年～現在に至る）